

朝鮮半島 からみた 日本の歴史

講師＝^{カン ソン ウン}**康成銀**（朝鮮大学校
朝鮮問題研究センター長）

朝鮮半島と日本は、古代より深いつながりを持っていた。にもかかわらず、明治維新を境に、アジアの盟主を夢見て帝国主義の道を歩んだ日本は、隣国の朝鮮をあたかも目下の民族であるかのように見下し、戦争に次ぐ戦争と、35年間に及ぶ植民地支配の末、1945年に無条件降伏をさせられた。しかしその根は完全に掘り起されず、いまだ植民地主義暴力として日本社会にうごめいている。日本と朝鮮の正しい関係・歴史認識を築くため、隣りあう朝鮮半島と日本の歴史を、1年間のシリーズを通じて学んでいく。

《後期》は以下のテーマを予定しています。

⑥日露戦争（第二次朝鮮・東北アジア戦争）と韓国強制「併合」⑦日本の朝鮮植民地支配と民族解放闘争（第三次朝鮮・東北アジア戦争）⑧解放と分断——日本の「戦後民主主義」と朝鮮戦争（第四次朝鮮・東北アジア戦争）⑨21世紀の朝鮮と日本——脱植民地主義・脱冷戦

開講講座

5月11日(土)

開始 13:00
終了 16:30

3・1独立運動100年と朝鮮半島のいま

—— 連続講座「朝鮮半島からみた日本の歴史」開催にあたって

シリーズ
第②回

6月12日(水)

開始 18:45
終了 21:15

朝鮮と日本の住民の成り立ち、倭の王権と朝鮮

（高句麗、百濟、新羅、伽耶）

シリーズ
第③回

7月10日(水)

開始 18:45
終了 21:15

「日本」の成立と新羅・渤海、
モンゴルの来襲と東アジア

シリーズ
第④回

8月21日(水)

開始 18:45
終了 21:15

室町時代・織豊政権期・江戸時代の日本と朝鮮

—— 交隣、その虚実

シリーズ
第⑤回

9月18日(水)

開始 18:45
終了 21:15

近代日本の朝鮮侵略

—— 明治維新・日清戦争（第一次朝鮮・東北アジア戦争）

受講料＝1回 1500円

1回あたりの受講料が割安になる8枚綴りの受講券もあります。
お気軽にお問い合わせください！

講師プロフィール

康成銀（カン・ソンウン） 1950年、在日朝鮮人二世として大阪市に生まれる。1973年、朝鮮大学校歴史地理学部を卒業。現在、朝鮮大学校朝鮮問題研究センター長。朝鮮近代史専攻。主な著書に『朝鮮の歴史から「民族」を考える——東アジアの視点から』（明石書店、2010年）、『1905年韓国保護条約と植民地支配責任——歴史学と国際法学との対話』（創史社、2010年）、『金沢大学重要研究 東アジア共生の歴史的基礎——日本・中国・南北코리아の対話』（お茶の水書房、2008年、共著）、『国際共同研究 韓国併合と現代』（明石書店、2008年、共著）など。



会場 **本郷文化フォーラムホール** 〒113-0033 東京都文京区本郷3の29の10飯島ビル1F（最寄駅＝地下鉄本郷三丁目）

■ 問い合わせ TEL＝03（5804）1656 FAX＝03（5804）1609 メールアドレス＝hows@dream.ocn.ne.jp